第 14 回シンガポール・スプリングセミナー・オンライン 参加学生募集のお知らせ

新潟大学では、新潟大学個性化科目(自由主題)「シンガポール・スプリングセミナー・オンライン」 (開講番号 200G3961)として、9日間のオンラインプログラムを下記のとおり実施します。本プログラムは、今年度実施を予定していた「第 14 回シンガポール・スプリングセミナー」について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施の見通しが立たないため、オンラインによる代替プログラムとして実施するものです。

1. 本プログラムの目的

本プログラムは、発展するアジアの先端に立ち、東洋と西洋の融合点にあるシンガポールに焦点を当て、オンライン英語研修を通して英語力を磨きながら、日系グローバル企業等で活躍されている実務家、シンガポール国立大学学生とのオンライン交流を通じて、国際人材としての教養を身につけることを目的としています。

<担当教員からのメッセージ>

今年は、新型コロナウイルス感染拡大により、現地実施はできないものの、ほぼ同じ内容によるオンライン実施で特別な意味もある。今日の世界は相互依存関係(interdependence)がますます深まっている。同時に、感染症、国際犯罪、自然災害、環境問題、経済危機などの負の事象もグローバル化の波に乗り、世界に急速に拡散することができるようになる。つまり、グローバル化による相互依存は巨大な利便性を提供してくれると同時に、今回の新型コロナウイルス流行のような相互脆弱性(vulnerability)を露呈した典型的な事例である。世界の将来は如何にグローバル化のメリットを最大限に引き出し、不確実性(uncertainties)を減らすにかかっていると思われる。したがって、政府、企業、組織、個人様々なアクターも不確実性に迅速に、柔軟に、かつ効率的に対応できる決断力、調整力、コミュニケーション力が求められる。今回は、オンライン実施の利点を生かし、シンガポールにある各方面の方々と生の交流ができ、将来のグローバル人材としては、不確実性に対応できる能力についての考えを深める貴重な機会でもある。

2. 募集対象者

- (1) 原則として,2020年10月現在からプログラムの実施期間を通して,本学の学部又は大学院の正規課程に在学していること。
- (2) オンラインにより参加できる環境 (PC, ウェブカメラ, マイク等) が整っていること。(プログラムは Zoom を使用して行います。講義では, ファイルの送受信等も行いますので, スマートフォンではなくパソコンを使用します。)
- ※過去に、「シンガポール・スプリングセミナー」に参加したことのある学生も応募可能です。
- ※2021 年 3 月に卒業予定の学生も本プログラムへの参加は可能ですが、G コード科目の履修対象とはなりません(単位付与なし)。

3. 募集人数

20 名程度

4. 日程

2021年3月8日(月)~2021年3月18日(木)(土,日は除く)(9日間)※予定

5. 研修先·研修内容

5-1. オンライン英語研修

○研修先:

東南アジア教育大臣機構(Southeast Asian Ministers of Education Organization, SEAMEO)とシンガポール政府が合同で設立している,地域言語教育センター(Regional Language Centre, RELC),通称 SEAMEO RELC は、地域の言語教育、とりわけ英語教育において豊富な経験と実績で知られており、多民族国家での豊かな教育経験を持つ講師陣が、留学生から社会人までを指導しています。

○研修内容:

「An Online English Communication Skills Course」は、日本人が不得意とするオーラルコミュニケーションに力を入れた新潟大学生向けのプログラムです。英語指導の経験を積んだ講師が英語のみで指導し、主に英語によるプレゼンテーションの方法について学びます。(1 レッスン 2 時間・計 16 時間)

5-2. 日系グローバル企業等で活躍されている実務家によるオンライン講義・現地の大学生とのオンライン交流

- ○日系グローバル企業・研究所及び大学:
 - ・日系グローバル企業 (オムロン, 京セラなどを予定)
 - ・東南アジア研究所(Institute of Southeast Asian Studies(ISEAS))
 - ・シンガポール国立大学 (National University of Singapore (NUS)) ※参加企業等については、今後予告なく変更となる場合があります。

○研修内容:

日系グローバル企業等の第一線で活躍されている実務家たちの講義を受け、留学や海外勤務に 関する考えを深めます。また、シンガポール国立大学で日本語の授業を履修している現地学生と、 オンラインで交流します。

6. スケジュール

※以下はすべて日本時間です。10月30日現在の予定であり、研修先の都合等により変更となる場合があります。

	午前		午後	
3/8 (月)	10:00-12:00	英語研修		
3/9(火)	10:00-12:00	英語研修	15:00-17:00	企業等セッション
3/10(水)	10:00-12:00	英語研修		
3/11 (木)	10:00-12:00	英語研修	15:00-17:00	企業等セッション
3/12 (金)			19:00-21:00	シンガポール国立大学学生と
				の交流セッション
3/15(月)	10:00-12:00	英語研修		
3/16(火)	10:00-12:00	英語研修	15:00-17:00	企業等セッション
3/17(水)	10:00-12:00	英語研修		
3/18 (木)	10:00-12:00	英語研修		
3/10 (/\)	10:00-12:00	(Final presentation)		

7. 参加費用

無料(新潟大学が受講料負担を支援します。)

8. オンライン募集説明会

本プログラムの募集説明会を下記の日程でオンライン(Zoom)により行います。Zoomのミーティング ID 等は、説明会前日までに学務情報システム通知により案内します。本プログラムへの応募を検討する学生は、いずれかの日程に参加してください。両日、同じ内容です。当日、参加できない方は、別途メールにより対応しますので、「14. 本プログラム問い合わせ先」までご連絡ください。

<日時>:1回目 2020年11月9日(月)12:00~12:45 2回目 2020年11月11日(水)12:00~12:45

9. 応募にあたっての注意事項

応募は、下記事項について必ず承諾の上で行ってください。

(1) 履修登録

参加決定後に学務情報システムで履修登録を行います。通常の履修登録期間とは異なりますので、 参加決定後の指示に従ってください。ただし、2021年3月に卒業予定の学生は、Gコード科目の履 修対象となりません(単位付与なし)。

(2) 事前講義・オリエンテーション

参加決定者を対象に、12月~2月の間に事前講義・オリエンテーションをオンラインにより複数 回行いますので、必ず参加してください。

(3) 成績評価

成績評価は研修での参加貢献度,英語研修の成績,研修修了後のレポート等により総合的に行われ,所定の成績を収めた者には2単位が付与されます。ただし,2021年3月に卒業予定の学生は,Gコード科目の履修対象となりません(単位付与なし)。

(4) その他

・英語研修及び企業等セッションには全て出席してください(病気・ケガの場合を除きます)。

10. 応募方法

本プログラムへの参加を希望する学生は、オンライン募集説明会に参加の上、以下(1)、(2)の応募書類を、2020年11月19日(木)17時までに留学交流推進課へEメールにて提出してください。

<応募書類>

- (1) 第 14 回シンガポール・スプリングセミナー参加申込書(様式 1) ...WORD

- (2) 2020 年度 2 学期のスケジュール (様式 2) ...EXCEL
 - ▶ メール宛先: studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp
 - ▶ 様式1・2 ダウンロード先:

https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/short-term/

11. 参加者の決定

応募書類と面接(Zoom)により参加者を決定しますが、留学や海外で働くことなどに高い関心を持ち、 学業成績の優秀な学生を優先して採用します。また、新潟大学個性化科目(自由主題)「シンガポール・ スプリングセミナー準備講座」を履修している学生を優先して採用する場合があります。

オンライン面接の日時及び選考の結果などは、おおよそ下記日程で実施され、電子メールにて学務情報システムアカウントにメール通知します。なお、参加が決まった学生には、下記の書類を提出いただきます。

·面接実施時期:2020年11月第4週(11/24-27)頃

・参加決定時期:面接から約1週間後

<提出書類>

・個人情報の使用に係る承諾書(研修終了後に提出いただく報告書等を,広報誌や大学ホームページ へ掲載することがあります。)

※上記書類については、参加が決まった後に詳細を説明します。

12. 参加決定後の辞退について

参加決定後の辞退は、原則として認められません。

13. アンケートについて

研修の前後にアンケートを実施する場合がありますので、ご協力をお願いします。今後の留学センターが実施する、海外留学ショートプログラムの企画・運営などに役立てたり、本人の了承を得た上で、新潟大学ホームページに掲載したりする場合があります。

14. 本プログラムについての問い合わせ先

プログラム担当教員:教育・学生支援機構留学センター 准教授 張雲 学務部留学交流推進課(五十嵐キャンパス総合教育研究棟 D 棟 3 階)海外留学担当 メール studyabroad@adm.niigata-u.ac.jp 電話 025-262-7631

以上